

東御市

市議会だより

第61号
2019. 5. 1



表紙の写真

いちごタイム
～15分運動～
(祢津保育園)

どうする？ 湯の丸 2～5ページに特集

平成31年3月定例会

湯の丸特設プール特集…………… 2～5
審議報告・総括質疑 …………… 6～7
提出案件の審議結果／
可決した補正予算、条例等 …………… 8～9

予算特別委員会審査報告…………… 10
市政を問う（一般質問・代表、個人） …… 11～17
若者フォーカス
「フォレストのみなさん」 …………… 18

どうなる？ どうする？ 湯の丸



活発な集中審議・議員修正案の提出… 注目される中、議会の対応は？

湯の丸特設プールの資金はどうか、市民の皆さんの大きな関心事でした。3月議会を前に「寄附金が足りない」と報じられ、市の提出議案と議会での審議に注目が集まりました。

市は約13億円の特設プールをすべて寄附金で賄うとしてきました。しかし、寄附金が思うように集まらず、平成30年度補正予算では1億6380万円の起債（借金）、平成31年度も2億円の起債を計上しました。

これを審査する市議会では、湯の丸に関連した4議案（平成30年度補正予算、平成31年度湯の丸特別会計予算、関連の条例改正、平成31年度一般会計予算を一括して審査する集中審議も行いました。議会審査にはかつてないほどの傍聴者がありました。

この結果、平成30年度補正予算には附帯決議が付けられ、平成31年度特別会計予算は原案を修正することになりました。また3月議会の最終日に市長問責決議案が提出されました。

審査の一部始終を4ページの特集でお伝えします。また各会派の代表質問（P11～13）もご覧下さい。

賛成10 反対6
可決

平成30年度補正予算 寄附金集まらず起債を計上！

この補正予算は、特設プール建設に係る寄附金集めの結果が反映された初めての内容でした。議会は賛成多数で可決するも、附帯決議を可決しました。（質疑の様子：P4参照）

寄附金不足の原因
特設プール建設の平成30年度の支払いは、4億1130万円。しかしそれに見合う寄附金が集まり切れず、1

ココがポイント

プール運用期間の動向
「地域活性化事業債」(償還期間10年以内)の返済が済む前に、施設維持を止める事はできません。従って、「2021年世界水泳選手権まで運用」とした期間は不確定となります。

プール完成後の費用負担
プール完成後、地方債発行によって生じた返済と、プール運営が必要で、合わせて年間1億円余(平成31年度起債償還分も含む)の資金が必要となります。

反対討論 平林議員
すべて寄附金で賄うという基本がつかずいた。予算編成原則に反する異常な事態が浮き彫りになった。歳入不足を起債で充てることで、先にわたって本事業のツケを、後の市政が担う。このまま突き進めば様々な問題を引き起こす。

賛成討論 中村議員
この事業は、地方創生事業の大きな柱である。企業版ふるさと納税の仕組みや企業の経営状態など制約があった。平成31年度までの債務負担行為を決議しており、既に工事は着手されている。議会の責任という観点から、可決する必要がある。

反対討論 若林議員
市長は寄附金で賄うと約束しており、公約に反する。不足分を起債で調達する方針は重大な変更だ。起債により特設プールの負担が発生し、赤字施設を維持するという重大な方針転換でもある。市民への説明責任がある。

賛成討論 青木議員
企業版ふるさと寄附金を主に、すべて寄附金で賄うとしてきた。多くの議員が信じ、議決をし、事業実施されてきた。業者に対して迷惑をかけられない。東御市の信用にも係わり、認めざるを得ない。市民の信頼を損なうことなく、また市民サービスを落とすことのないことを要望する。

賛成討論 高木議員
企業版寄附金等が不足したことは、大変遺憾である。この補正は年度末における請負業者への中間払いに充てるもので迷惑をかけることはできない。今後は寄附金の確保に努め、市民への説明責任を果たすべき。

附帯決議が提出され、賛成多数で可決しました。左記に決議要旨を掲載します。

工事費支払いにあたり寄附金の確保が困難となり、不足分を起債で補うとしたことは、関係予算を可決してきた市議会としても看過できないものであり、誠に遺憾である。

また、目標の寄附金は問題なく確保できると繰り返して説明してきたにもかかわらず、このような事態を招いたことは、市民の信頼を損なうこととなり、市長の責任は重大である。

本補正予算を含め、湯の丸高原屋内運動施設整備事業の実施にあたっては、改めて市民説明会を開催し行政運営の信頼回復に努めるとともに、引き続き寄附金の確保に努め、一般財源を投入することの無いよう、早期の起債償還と施設運営を行うことを強く求める。

附帯決議を提出
可決

- ポイント1 「集める」と言っていたのになぜ集まらない？
- ポイント2 本当に集め切れるのか？
- ポイント3 起債（借金）すると、つけ払いはどうなる？
- ポイント4 3年で壊す計画がなぜ存続になるのか？
- ポイント5 新施設の維持管理費はいくらかかる？

課題は？
議論のポイントとは？

湯の丸特別会計

当初から2億円の起債を計上

議会が市側の案を修正

起債を認めず!!

賛成10 反対6
可決

湯の丸特設プールに関しては平成31年度から特別会計予算を設置することになりました。市提出予算案は、平成31年度の総事業費8億8740万円のうち寄附金が不足することから、あらかじめ2億円を起債(借金)することが盛り込まれていました。総務産業常任委員会で大きな議論になり、起債を認めず、寄附金に変更する議会修正が行われました。

湯の丸特設プールに起債を活用

問 湯の丸高原施設整備事業は全額寄附金で賄うとしていたが、平成30年度補正で起債1億6380万円としているのはなぜか。
答 今年度末の工事代金支払いに充てる寄附金が、先方の事情などで集め切れなかった。市長として力不足をお詫びする。

問 平成31年度予算も起債2億円を計上している。年度当初から寄附金を集めきれない前提の予算は、市長の「集め切る」とした当初説明とも整合性が取れず、とても認められるものではない。
答 国・県の助言も考慮し、財政当局としても余裕を持たせた予算編成にした。

問 足をお詫びする。
答 現在の予約状況から、今後着実な利用者増が見込まれ、ネーミングライツや広告看板などの交渉を進める。また、起債額の3割が特別交付税措置されるほか、ふるさと寄附金も安定的に見込める状態にある。いずれにしても、維持管理費の黒字化と、一括償還で施設の形態変更が自由にできる体制づくりが必要で、平成

問 日本水泳連盟の協力や国の関与は
答 現時点でふるさと納税の組織的な動きに至っていない。各県の水連幹部に直接お願いに伺うなど、アプローチを強化する。またここにきて、水連と関係性の深い企業訪問に幹部が同行してもらった体制ができた。
問 高トレプールの国の施設化への展望はどうか。

問 31年6月頃をめどに精査した数字の中で検討し、市長任期満了後もなお継続して維持できるシステムをつくる。
答 国への整備依頼は継続していくが、国自身オリパラに向けて財政的に厳しい状況にある。
問 プールをやめては
答 ふるさと寄附金の集まり具合が不安視される中で、今なら現行の工事を体育館のみに切り替えることができる。多くの市民が利用できる施設のほうが良いのではないかと。
問 すでに、高トレプールに寄附してくださった方がいらっしやる。東御市の将来に向けて今取り組んでいることは、体育館だけでは成し得ず、継続して寄附を集めるためにも、そして10年後襲められるためにも、必要なことを任期いっぱいやりきる。



修正案の内容

平成31年度湯の丸特別会計予算についての議会修正案は、市の当初案では、市が今まで全て寄附金で事業費を

確保するとしてきた説明と矛盾するとして、2億円の起債分を企業版ふるさと寄附金につけかえるもの。

総務産業常任委員会では賛成多数で可決され、本会議でも10対6で可決となりました。

市長の責任を問う

問責決議の提出

湯の丸特設プールを巡って大議論になった3月定例会の最終日に、若林幹雄議員ら4議員から「花岡市長に対する問責決議案が提出された。」

同決議案は、特設プールはすべて寄附金で賄うとしてきたにもかかわらず平成30年度も平成31年度も起債をおこなったことは、市民の信頼を損ない、議会として看過できず市長の責任は極めて重大として花岡市長の責任を問うものです。
同決議案討論で賛成者は「市長の責任で予算に穴をあけたのは前代未聞。問責するのは当然(平林千秋議員)、「多くの市民が議会を注視している。いま議会として問責する態度を示すべきだ(阿部貴代枝議員)と述べました。
反対者は寄附金の欠損を生じたのは遺憾としながら「市政執行に大過はなく問責に当たらない(中村真一議員)、「市長は平成31年度は集めきると言っており、責任を果たしてもらおうべく現時点での問責には反対(依田政雄議員)と述べました。
決議案は10対6で否決となりました。

反対

【窪田 俊介】

修正案は寄附金を集め切るとしたものの、寄附金が集まらない場合の責任がどうなるか問題だ。集め切れなければ解決しないのがこの事業の特徴で、その他の結果次第では負担の発生に行きつくしかない。政策の進め方に誤りがあり、不確かな財源で突き進むべきではない。市は方針転換をした当時「財源確保の状況では事業を見直す」とした。その作業をするべきである。

賛成

【青木 周次】

修正案は、市長の「財源は寄附金で賄う」とした約束通りとしたもので妥当である。当初予算から2億円の起債の計上は、市民理解が得られない。市長は発言の重さを認識し、約束を実現する努力をするべきである。また、この事業が東御市の知名度アップや発展につながる事を期待し、市民の信頼を損なうこと無く、市民サービスを落とす事が無い様に強く要望する。

討論

賛成

【田中信寿】

修正案は、市長の「整備費は全てふるさと納税及び寄附金にて賄い、それを集め切る」とした議会答弁に基づき、起債の必要性を認めず、その他の財源に付け替えるもので妥当である。市長には「一般財源を投入しない」としてきた公約通りの建設費、運営費の財源確保と、速やかに市民への説明機会を設ける事を強く要望する。

反対

【若林幹雄】

予算案の編成権は市側にあり予算案が妥当性を欠くべきなら否決すべきで、修正すれば責任が生じ議会も責任を問われる。修正案には明確な財源の根拠がなく実現性が乏しい。修正案の提出は「無責任」とも捉えられる。また修正案は、寄附が集まらなかった場合には結果的に起債を認めることになる。議会としての責任を回避するためにも否決すべきである。

賛成6 反対10
否決

**平成30年度
補正予算
総括質疑**

**ゆうふるtanakaの
ジム・フィットネスゾーンを強化
湯楽里館の地ビール工場を拡張**

問 工場拡張の内容と目的、また事業規模はどうか。
答 工場拡張の内容と目的は、健康増進と介護予防を目的としたプログラムを提供できる「健康づくりプラットフォーム」を目指す。新しい顧客を誘客し、田中商店街の集客の「核」とした機能も持たせたい。

問 ジム・フィットネスや健康増進・介護予防に対応できる人材確保はどうか。
答 指定管理者は、「現状のスタッフでも対応できる」としている。

問 事業展開はどうか。
答 健康増進と介護予防を目的としたプログラムを提供できる「健康づくりプラットフォーム」を目指す。新しい顧客を誘客し、田中商店街の集客の「核」とした機能も持たせたい。

問 ゆうふるtanakaの改修内容はどうか。
答 改修内容は、プール撤去後のフロア化、サウナ室を撤去し倉庫とするなど、3階全体をジム・フィットネススタジオとしての強化をする。併せて2階のエアコンの改修も行う。

問 内容はレストランスペースをやめ、建物全体を地ビール工場とするもの。目的は、規格外果実の製品化事業による地域貢献、振興公社の経営安定による雇用増加など、地域全体の活性化を目指すものである。

問 振興公社の自己資金の投入は。
答 今回の事業には無い。

問 地ビール工場は振興公社の独自事業であり、補助金の投入は市民理解が得られないのではないか。
答 事業は市が地域経済の活性化を図るために行う。振興公社には今後、納税、地域貢献などで地域経済を活性化してもらいたい。

**平成30年度
一般会計3月補正予算の主な内容**

プレミアム付商品券事業システム開発委託料	220万円
病院事業会計繰出金	1億5,707万円
温泉施設等指定管理委託料	2,050万6千円
消防団備品費	298万円
交通システム運行費補助金	682万2千円
産地パワーアップ事業補助金	1,088万2千円
更生医療扶助費	6,100万円



湯楽里館2階にオープンした『ワイン&ビアミュージアム』(4月10日竣工式)

**平成31年度
当初予算
総括質疑**

**暮らし、子育て、
地域づくりなど
バランスをとった予算**

プレミアム付商品券
問 「プレミアム付商品券」の事業内容はどうか。
答 消費税率10%の引き上げに伴い低所得者子育て世帯の負担を緩和するためのもので、その対象人数は、低所得者に関しては5500人(3歳未満の子育て世帯に対する対象者は700人と見込んでいる)。

保育所運営事業内容
問 保育所運営事業費が昨年より1100万円減額となっている。減額の理由はなにか。
答 臨時職員賃金等にかかわるものが主な理由。昨年の当初予算にくらべて4人の減である。

地域おこし協力隊の配置と活動内容
問 平成31年度の予定者は。
答 市内で12名を予定している。広報の関係で1名、協働のまちづくりで1名、文化スポーツ関係で3名、文化スポーツ関係で3名、文化スポーツ関係で3名。

和の児童館について
問 新しい和児童館の設計を平成31年度から行うということだが、今後の予定はどうか。
答 平成31年度は設計を行い国の予算がつけば平成33年度に建設していきたい。

現児童館の後利用はどうか。
答 関係機関と調整のうえ後利用について検討を進めていきたい。

協働のまちづくり事業について
問 市民提案型行政提案型事業の具体的な内容は。
答 市民自らが地域課題を考へて、市にその中身を提案して事業を起こしていく取り組みに対して、一定の支援をしていくものである。

フレイル予防について
問 フレイルは、加齢と共に筋力や認知機能などが低下して、要介護状態などの危険性が高くなってきた状態を指すが、具体的な予防対策は。
答 公民館等で健脚測定やフレイルのチェックをしながら、個別的に運動指導などを行う。

水道事業の民間委託について
問 どこに委託するのか。
答 現在と同じベオリアジェネッツを予定している。

市内業者への影響は。
答 よく調整し、影響のない範囲の中で考えていく。

現在より広範囲の業務委託になるが、職員の配置はどうか。
答 職員の配置については減ということを検討していく。

東御市平成31年度の予算規模

一般会計	142億円
国民健康保険特別会計	33億200万円
介護保険特別会計	28億3,500万円
後期高齢者医療特別会計	3億3,050万円
地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計	101万1千円
湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計	8億8,740万5千円
公営企業会計	
病院事業会計	23億701万2千円
水道事業会計	11億2,607万円
下水道事業会計	29億5,168万7千円

※公営企業会計は収益的支出、資本的支出の合計



**国保税は
実質
すえおき**

**国保税
条例改定**

問 税率を改定するが内容は。
答 県方針にしたがい資産割を段階的に縮小していく。資産のあるなしで、若干の増減がある。

問 全体としてはどうか。
答 一人当たりの年税額としての増減はほとんどない。

平成31年 3月 定例会の提出案件の審議結果 採決結果:○は全会一致 ○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果	
			総務産業	社会文教
議案第28号	市道路線の認定について 田中344号線、和638号線の市道認定	○	○	
人事				
議案第29号	教育委員会委員の任命について 下村征子さん(再任)	○	—	—
議案第30号	公平委員会委員の選任について 宮原則子さん(再任)	○	—	—
議案第31号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 北沢誠一さん(再任)	○	—	—
議案第32号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 小山佐登志さん(再任)	○	—	—
議案第33号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 依田啓子さん(新任)	○	—	—
議案第34号	東御市滋野財産区管理会委員の選任について 滋野地区の推薦名簿に基づき議会が同意	○	—	—
追加議案				
議案第35号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第9号) 関連記事P7:補正予算7億7百万円・地方創生拠点整備交付金の事業が中心	○	—	—
議案第36号	平成30年度東御市工業地域開発事業特別会計補正予算(第1号) 大川北工業団地の有価物売却収入等の処理	○	—	—
議案第37号	財産の処分について 大川北工業団地の売却に関する議決	○	○	
請願・陳情				
陳情第24号	妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める陳情書	一部採択		一部採択
陳情第25号	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを求める陳情書	採択		採択
議員提出 議案				
議員提出議案第1号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第8号)に対する附帯決議の提出について	○		
議員提出議案第2号	妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書の提出について	○		
議員提出議案第3号	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを求める意見書の提出について	○		
議員提出議案第4号	花岡利夫市長に対する問責決議の提出について	×		

常任委員会審査結果の「—」印は、常任委員会に付託されなかった案件です。

平成31年 3月 定例会の議決結果 下記以外の議案等は、全会一致でした。

議案番号	案 件	会派名・議員名																
		東翔の会					さわやかな風の会					太陽の会			日本共産党	公明党		
		横山好範	柳澤旨賢	青木周次	佐藤千枝	田中信寿	依田俊良	長越修一	山崎康一	中村真一	阿部貴代枝	若林幹雄	高森公武	山浦利通	平林千秋	窪田俊介	依田政雄	高木真由美
議案第1号	平成31年度東御市一般会計予算	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第6号	平成31年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計予算【修正】	/	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○
議案第10号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第8号)	/	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○
議員提出議案1号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第8号)に対する附帯決議の提出について	/	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○
議員提出議案4号	花岡利夫市長に対する問責決議の提出について	/	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●

本会議での各議員の賛否 (賛成・採択「○」、反対・不採択「●」、退席「退」、議長「/」)

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果	
			総務産業	社会文教
議案第1号	平成31年度東御市一般会計予算 関連記事P6、P10:予算額142億円(前年比-4.4%)	○	—	—
議案第2号	平成31年度東御市国民健康保険特別会計予算 関連記事P6:予算額33億円(前年比+3.1%)	○		○
議案第3号	平成31年度東御市介護保険特別会計予算 関連記事P6:予算額28億3千万円(前年比+1.6%)	○		○
議案第4号	平成31年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計予算 関連記事P6:予算額101万円(前年比-17.4%)	○		○
議案第5号	平成31年度東御市後期高齢者医療特別会計予算 関連記事P6:予算額3億3千万円(前年比+6.4%)	○		○
議案第6号	平成31年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計予算 関連記事P2~5:予算額8億8,740万円(皆増)	修正可決○	修正可決○	
議案第7号	平成31年度東御市水道事業会計予算 関連記事P6	○	○	
議案第8号	平成31年度東御市下水道事業会計予算 関連記事P6	○	○	
議案第9号	平成31年度東御市病院事業会計予算 関連記事P6	○		○
平成30年度 補正予算				
議案第10号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第8号) 関連記事P2~3:5億6百万円の減額処理、地域活性化債の起債	○	—	—
議案第11号	平成30年度東御市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 年度末の減額調整など	○	—	—
議案第12号	平成30年度東御市介護保険特別会計補正予算(第2号) 年度末の減額調整など	○	—	—
議案第13号	平成30年度東御市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 保険料確定に伴う負担金の増額など	○	—	—
議案第14号	平成30年度東御市水道事業会計補正予算(第1号)	○	—	—
議案第15号	平成30年度東御市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	—	—
議案第16号	平成30年度東御市病院事業会計補正予算(第1号)	○	—	—
条例の一部改正				
議案第17号	東御市特別会計条例の一部を改正する条例 特別会計の規定に「湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計」を追加	○	○	
議案第18号	東御市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 税率算定の資産割を段階的に縮小するための税率改正	○		○
議案第19号	東御市災害甲慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 法律の一部改正に伴い、災害援護資金の貸付利率等を改正	○		○
議案第20号	東御市保育所条例の一部を改正する条例 新年度の入園申し込み状況から、市立保育園の定員を修正するもの	○		○
議案第21号	東御市生活排水施設条例及び東御市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 農業集落排水事業の金井・田沢地区を、公共下水道事業の計画区域へ移行するもの	○	○	
議案第22号	東御市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等を定める条例の一部を改正する条例 法律の一部改正に伴い、布設工事監督者、水道技術管理者の資格要件を改正	○	○	
議案第23号	東御市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 共生型地域密着型サービス事業者の指定を受けるために必要な市の基準	○		○
議案第24号	東御市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 法律の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件を改正	○		○
議案第25号	佐久地域定住自立圏の形成に関する協定の変更について 佐久地域定住自立圏の戸籍システム共同利用計画に加入する手続き	○	○	
議案第26号	戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託について 戸籍システムの保守運用を南牧村に委託する規約に関する議決	○		○
議案第27号	上田地域広域連合ふるさと基金に係る権利の一部を放棄することについて 1,466万8千円を平成31年度に上小医療圏で実施する地域医療対策事業に充てるもの	○	○	

市政を問う



代表質問・一般質問QR

代表質問項目

- | | |
|---|--|
| <p>東翔の会〈柳澤 旨賢 議員〉.....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湯の丸高原高地トレーニング特設プール建設について ●東御市民病院と鹿教湯三才山リハビリテーションセンターとの連携について ●施政方針について | <p>公明党 〈依田 政雄 議員〉.....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湯の丸高原施設整備事業について ●学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて ●SDGs（持続可能な開発目標）のさらなる推進について ●地区防災計画の取り組みについて |
| <p>さわやかな風の会〈長越 修一 議員〉.....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湯の丸高原屋内運動施設について ●中学生の部活動と教職員の働き方改革について | <p>日本共産党 〈平林 千秋 議員〉.....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安倍政権の動向への対応について ●湯の丸高原施設整備について ●市民病院の再編ネットワーク化について |
| <p>太陽の会 〈若林 幹雄 議員〉.....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湯の丸高地トレーニングプールについて ●施政方針における三つの重点施策について ●東御市の将来を展望したワイン産業振興策について | |



建設中の湯の丸高原屋内運動施設

問 平成31年度予算について、起債を前提とするのではなく、寄附金を集めるよう取り組むことが筋ではないか。

市長 必要額を寄附金で集めるといふ思いは変わらない。しかし現在、確実な寄附金のみを歳入に計上し、不

問 東御市民病院と鹿教湯三才山リハビリテーションセンターの連携について、進捗状況と今後の計画は。

病院事務局長 平成29年8月、連携協議が開始された。回復期の病床の増床を検討するとともに、厚生連への運営委託も選択肢の一つとして検討する。

問 市長は湯の丸プールを市独自で整備、企業版ふるさと納税の確保が難しいという話はなかった。しかし、今回起債で賄うということは計画に甘さがあったところ。

市長 計画が甘かったとは認識していない。しかし寄附金を集める目的がついていないのは、私の不徳のことではないか。

問 今回の計画変更について市民に説明すべきだと思うがどうか。

市長 進捗状況について市民説明会を行う予定で、開催の時期等は検討させていただき、予算の状況について詳しく説明する。経済効果や、新たな人の流れなども説明したい。



【東翔の会】
柳澤 旨賢議員

問 答

問 寄附金が不足、起債で賄うでは計画が甘すぎた。計画が甘かったとは認識していない

賛成多数で可決

平成31年度 一般会計予算

予算特別委員会審査報告

本委員会は、3月11日に付託された議案について、各常任委員会の予備審査結果に基づき、22日に審査した結果、賛成多数により原案を可決すべきものと決定しました。

市長施政方針における市重点施策が平成31年度の一般会計予算にどのように反映されているかなど、各常任委員会の予備審査に基づき審査をいたしました。

なお、予算の執行にあたっては、次のとおり附帯意見を付けることに決定しました。



予算特別委員長
依田 俊良 議員

附帯意見

- 今後、益々財政の硬直化が心配される中、多角的な財源確保に努められると共に、更なる経費の見直しを図られ財政の健全化に努められたい。
- 限られた財源を効果的・効率的に活用され、市民益にかなう事務事業に当たられたい。特に「小規模土木」については、緊急度、優先順位を考慮しながら、できるだけ多くの要望に応えられるよう努められたい。
- スポーツツーリズムやワインツーリズム等、観光への期待が高まる中、市内温泉施設や海野宿及び湯の丸高原等の観光資源、民泊などの新しい取り組みを活用し、市の観光振興を図られたい。
- 子ども・子育て支援の一つとして、福祉医療費給付制度に対し東御市は先駆けて15歳までを対象として実施したが、近隣自治体では18歳までとしているところが増えてきている。
市においては財源問題もあり解決すべき課題は多いが、更なる充実が求められていることから、福祉医療費給付制度の適用年齢を現行の15歳から18歳までへの引き上げを検討課題として取り組まれたい。

反対

討論

賛成



反対討論

平林 千秋 議員

本一般会計予算は新設される湯の丸特別会計と一体のものであり、同特別会計に歳入の1割以上の9300万円を繰り出している。これを平成31年度ふるさと寄附金の真水部分、1億5600万円の59%を充てることにしている。「市長お任せ」の大部分を湯の丸につき込むとのことだ。せめて半分でも市民生活向上に回せないかと思う市民も少なくない。湯の丸の寄附金が集まらず、せっぱ詰まった状況だから「市長お任せ」は湯の丸へ、というのでは市政運営の均衡を欠く。

また同和施策に関して「人権と暮らしについての意識・生活実態調査」を行うとしている。実態調査では「同和地区出身者」に対し「聞き取り調査」を計画しているが、この調査自体新たな人権侵害を起こしかねない。根本的に見直す必要がある。



賛成討論

山崎 康一 議員

平成31年度東御市一般会計の予算総額は、142億円で、前年度当初予算と比べ6億5700万円、4.4%の減で、湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計を合わせた総額は、150億8700万円、1.6%増となり、積極さがうかがえる。財源不足を補う市債が7億1600万円、基金繰入が10億800万円計上されているが、年度末起債残高は前年度を9億円以上減少する見込みである。歳出についても、事務事業の見直し、枠配分方式を用いた、経常経費の抑制が図られている。また、重点施策を中心に、継続事業にも配慮され、限られた予算がバランス良く配分されており、市民満足度も最大公約数に値するものと評価する。



日本自身の課題に関係が深い目標の例 ⇒ 実施には、多くの国内省庁が関係。
●成長・雇用 ●クリーンエネルギー ●インバケーション ●循環型社会(3R: Reduce Reuse Recycle等)
●気候変動 ●生物多様性の保全 ●女性の活躍 ●児童虐待の撲滅 ●国際協力 等

SDGsの17目標

SDGs(持続可能な開発目標)の推進
ALITは本市独自で4名採用し、全小中学校に派遣している。

地区防災計画の取り組みについて
地域の特性に応じ、柔軟に規定できる「地区防災計画制度」の取り組みは、総務部長「地区防災マップ」の作成が全市的に展開できた次の段階として、「地区防災計画」の作成にむけ、情報提供や啓発に努める。

問 湯の丸高原屋内運動施設進捗状況は。
市長 4月から工事を再開し、本体工事を9月末までに完了し10月20日の竣工予定をしている。

問 学校教育の国際化に向けた取組は。
答 本市のALIT(外国語指導助手)、CIR(国際交流員)、SEA(スポーツ国際交流員)の状況とさらなる英語教育の取組みは、**教育長** CIR、SEAは採用していない。

問 市の具体的なSDGs(持続可能な開発目標)の取り組みとさらなる推進は。
答 企画振興部長 総合計画・後期基本計画においては、まちづくりの基本目標とSDGsの17の目標をしっかりと関連付けながら取り組むことで、地域の課題解決や持続可能なまちづくりに繋がるものと考えている。



【公明党】
依田 政雄議員

問 湯の丸高原屋内運動施設事業の進捗状況について。
答 本体工事を9月末までに完了し10月20日の竣工を予定している。



上空から見た湯の丸高原高地トレーニング施設

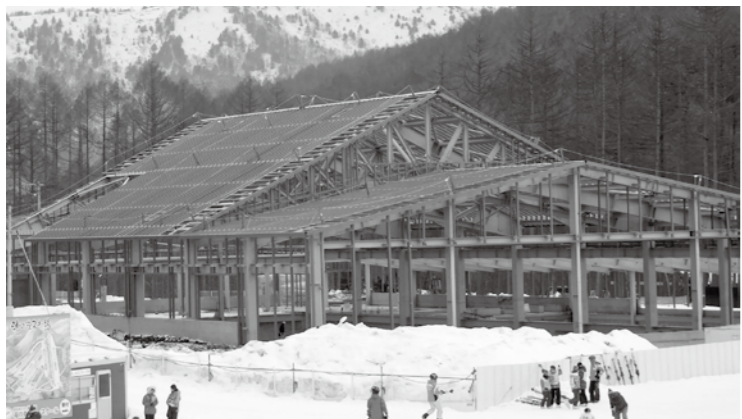
問 今回の予算案を提案するに至った理由は。
市長 特設プールの施設整備費は、

問 収支計画の概要は。
市長 平成30、31年度にわたる屋内運動施設建設事業の予算の合計額は、12億9870万円。歳入は、ふるさと寄附金や湯の丸整備基金からの繰入など、合計9億956万円、国の交付金等2534万円の収入を見込んでいるが、不足する3億6380万円を起債で対応する計画。来年度以降は施設運営と起債償還に寄附金等により対応する。



【さわやかな風の会】
長越 修一議員

問 湯の丸高原屋内運動施設について。
答 しっかりと寄附金を集め、市全体の活性化につなげたい。



建設途上の特設プール 4月上旬

問 単なるお詫びで済むことではない。「国にやっぺらう」という公約を転換し、自前建設に踏み出したが、その際の約束は何か。
企画振興部長 仮設プールは平成33年度に壊す、施設整備費・運営費等は企業版

問 予算編成原則に反する。
答 これは予算編成の鉄則だ。これまでの全過程をみると全部寄附金という路線に無理があった。
市長 大丈夫ですといったことがあだになったと反省している。県のアドバイスで起債を使うことにした。



【日本共産党】
平林 千秋議員

問 歳入に大穴を開けたことは大失態だ。その自覚はあるか。
答 約束を果たせなかった点を、お詫びしている。

湯の丸高地トレーニングプール資金計画(平成30年度・31年度)

種類	平成30年	平成31年	合計
企業版ふるさと寄附金	150,000	551,060	701,060
一般寄附金	22,500	18,000	40,500
個人版ふるさと寄附金	50,000	93,000	143,000
借入金	163,800	200,000	363,800
繰入金ほか	25,000	25,345	50,345
合計	411,300	887,405	1,298,705

問 湯の丸高地トレーニングプールについては今年度で1億6千万円、来年度で2億円の欠損金が出ることで明らかになった。欠損金の原因は何か。
市長 集まった寄附は合計で2億2千万円だ。予定していた先が様々な理由で寄附に至らなかった。

問 湯の丸特別会計予算はすべて寄附で集めるのではなく、当初から2億円もの欠損金を見込んでいます。
市長 現在確実な線だ。
問 これでは市長自身事業破たんを認めたようなものだ。もしプールを造らず、体育館とした場合どれだけの費用が発生するのか。
企画振興部長 本体工事で9300万円の増加だ。
※この他重要施策、ワイン産業振興策を質問した。



【太陽の会】
若林 幹雄議員

問 2年間の3億6000万円の欠損金をどうするのか。
答 借金し10年かけて、ふるさと納税で返済する。



一般質問QR

市政を問う

議員 7人



田中 信寿議員



この春から植え付けが始まる、第一工区が完成した御堂地区(総務産業常任委員会視察)

問 市のワイン生産の現状はどうか。
産業経済部長 平成30年度のワイン用ぶどうの収穫量は62トで瓶にすると約5万4千本。市内ワイナ

リー9社のうち2社の客数が、1年間約4万人で、市の観光客数の3%だ。他7社の客数及び各社の出荷額は把握していない。御堂は完成後、28畝の圃場の約7万本から

280tのぶどうが収穫され、瓶で約24万本が生産されて県内で最大級となる。
問 ワイン振興策を推進していく為に数値目標は大切で、それは正確な数値把握が大切であるがどうか。
産業経済部長 生産者と協

働し協力を得て数値把握に努める。
問 御堂の非農用地また周辺を含めた活用はどうか。
産業経済部長 多目的広場や農機具倉庫を建設するに「基本構想」を基に関係者と協議中で、平成32年には土地造成工事が行われ、周辺の活用も地元と協議会を設立し話し合う。
問 ブランド化、差別化のための情報発信はどうか。
産業経済部長 都内イベントを中心にPRしていく。市内事業者の参加経費の補助等の支援も行う。
問 中長期的な振興計画の策定は検討されているか。
産業経済部長 農業振興計画、観光ビジョンまた新規の6次産業化推進計画の中で考えていく。

問 ワイン産業振興への取り組みはどうか
答 振興計画に必要な数値の把握に努め情報発信に努める



阿部 貴代枝議員



いろいろな理由で社会から孤立等した皆さんの就労を支えるフォーラム

問 普通登校日の放課後の子どもたちの居場所づくりは。
教育長 児童館、児童クラブで子どもたちの居場所を提供している。新年度から、

新たな試みとして、放課後に様々な遊びを通して、高学年リーダーの養成、地域での低学年児童との学年を超えた交流活動等健全な育成を推進するための子ども

の遊び体験事業を計画している。
問 新事業は放課後子ども教室としての位置づけか。
教育長 地域の人材の活用はどうか。
教育長 地域で放課後児童の居場所づくりにつなげるもので、他市等の放課後子ども教室とは内容が違うが、

今後の事業の発展や在り方は、行なっていく中で、検証し良い事業にしていきたい。主には、東御清翔高校の生徒さんと実施するが、検証する中で地域の人材活用を考える。
「8050」問題の支援は
問 家にこもる若者が歳を重ね、50代になり、80代の親と同居する状態を「8050」として、介護の専門家が近い未来に大きな課題となっていくと懸念し支援の在り方の検討を訴えているか。
健康福祉部長 引きこもりの方の家庭が高齢化し、生活困窮や、社会から孤立することが問題となっている。実態を調査し支援に結び付けたい。

問 放課後の子どもたちの居場所づくりの対策は
答 高学年児童のリーダーを養成し交流活動を促す



市内の会社求人募集に際し、現地ベトナムで採用になった青年たち

問 料金を改定し現在片道300円であるが、利用者を増やすため、従来の200円に戻し利用しやすくしたかどうか。
産業経済部長 将来にわた

り持続可能な仕組みとして、当面は300円を継続する。
問 交通弱者の日常生活に必要な移動サービスとしてデマンドのこれからの取り組みをどうお考えか。

市長 より限られた財政の中で、市民の利便性を図るため福祉と連携し改革していくべきと認識している。
在住外国人の支援
問 入国管理法が改正され、今後外国人との相互理解や共生の取り組みが求められる

市内の会社求人募集に際し、現地ベトナムで採用になった青年たち
市長 より限られた財政の中で、市民の利便性を図るため福祉と連携し改革していくべきと認識している。
在住外国人の支援
問 入国管理法が改正され、今後外国人との相互理解や共生の取り組みが求められる
※他に、福祉介護人材の確保定着について質問。



佐藤 千枝議員

問 東御市デマンド交通の土曜日運行の実績はどうか
答 一日平均約43人で、平日利用者の4割が利用されている

やさしいまなざしで接する介護をめざして

フォレストで働き始めて3年の横沢幸伸さんと、今年の4月から働き始めたばかりの依田里奈さんに介護に対する思いをお聞きしました。

介護の仕事についてきっかけは

横沢さん 学生時代に劇のボランティア活動で、お年寄りと触れあい、「こういう仕事もいいな」と思い、ヘルパー2級の資格を取ってからの仕事に就きました。

依田さん 中学生のころに祖母の世話をする介護士さんの姿を見て、自分も介護の仕事に携わりたいと思いました。

仕事をするうえで心掛けている事、心掛けたいことは

横沢さん 利用者さん一人ひとりのニーズに合わせたお世話ができるよう、まずはその人の特徴をよく理解するようにしています。

依田さん 介護の仕事はやりがいのある仕事だと感じているので、利用者さんが生き生きと生活でき

るように支えたい。

この仕事のやりがいを感ずる場面は

横沢さん 利用者さんと仲良くなって笑顔で「ありがとう」と声をかけてもらった時です。

仕事をするうえで目標としている事は

横沢さん 介護福祉士の資格も取って、よりゆとりをもった仕事がしたい。

依田さん わからないことや不安なことがあったら、すぐに上司などに相談をして、一日も早く職場に慣れるようにしていきたい。

家族との関係で大変なことは

横沢さん 事故が起こったときに、虐待を疑われる



▲利用者と心をかよわせる

可能性があるので、「家族とも信頼を築くことが必要だ」と感じています。

いまニュースで伝えられている虐待に関してどう思うか聞いたところ、二人ともあり得ないことだと答えていました。

介護現場は、いろいろと大変なことも多いと思いますが、お二人とも本当に介護の仕事が好きなのだと感じました。家族も応援してくれている様子です。若いパワーに期待しています。

(取材／高木・平林)

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

令和元年6月定例会における一般質問は
議会傍聴へようこそ 6月13日~14日に予定されています。

あとがき

今年統一地方選挙の年ですが、最近「無投票」の増加が大きな課題となっています。

議員のあり方や負担など様々な原因が考えられますが、一番の原因は「政治への無関心」ではないでしょうか。

市民の皆さんからは「議員は何をしているのか分からない」というご意見をよくお聞きします。市民生活の中で、議員や政治の存在感は薄いようです。

本号は「湯の丸施設整備」を特集で取り上げました。いつもより編集会議を増やし、どうすれば「市民の皆さんに伝わるか」を考えました。いかがだったでしょうか。

田中 信寿

広報委員

山浦 利通
窪田 俊介
田中 信寿
高木 真由美
中村 眞一
平林 千秋
依田 政雄
阿部 貴枝
横山 好範

市議会だよりについて、ご意見・ご感想をお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-62-5040